

平成25年7月定例教育委員会会議録

1 期 日 平成25年7月10日(水)

2 場 所 都城島津伝承館 交流室

3 開始時間 午後2時00分

4 終了時間 午後4時20分

5 出席者

小西委員長・瓦田委員長職務代理者・島津委員・中原委員・酒匂教育長

その他の出席者

池田教育部長・児玉教育総務課長・久保田学校教育課長・肥後スポーツ振興課長・田中生涯学習課副課長・東生涯学習課主幹・椎屋生涯学習課主査・奥田山之口教育課長・稲吉都城島津邸館長・元明図書館長・新宮文化財課長

6 会議録署名委員

中原委員・瓦田委員

7 開会

○小西委員長

それでは、ただいまより7月の定例教育委員会を開催いたします。

8 前会議録の承認

○小西委員長

平成25年6月定例教育委員会会議録につきましては、すでにお手元に届いていると思いますが、会議録の内容についてご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

○小西委員長

それでは前回の会議録を承認いたします。

9 会議録の署名委員の指名

○小西委員長

本日の会議録の署名委員に、都城市教育委員会会議および選挙等に関する規則第15条の規定により、中原委員と瓦田委員をお願いいたします。

10 教育長報告

6月定例教育委員会以降の行事等について概要報告

(1)都城市の小中学生の学力について

本年度の「みやざき小中学校学習状況調査」が4月に行われました。小学校5年生、中学校2年生が調査対象でしたが、その結果が今日の新聞に掲載されました。都城市の状況については、小学校、中学校とも昨年度より大きく伸びております。小学校は、26市町村中昨年度は17位でしたが、本年度は10位、中学校は同じく26市町村中昨年度は15位でしたが、本年度は11位という結果でした。小規模校を抱える町村は非常にきめ細かな指導ができ、学力が非常に高いレベルにありますので、26市町村の中で小学校10位、中学校11位という成績は各学校が大変努力をされた成果だと思っております。各学校の本気度に感謝しています。小規模校を有する東臼杵や西臼杵に追い付くのは、なかなか難しい面もありますが、今後も目標を高く持って取り組ん

でいけたらと思っています。お手元の資料で「第2部会 確かな学力を伸ばす教育の推進について(都城市教育委員会)」というのがあります。8月1日に行われます県内市町村教育長会にそれぞれの市町村が資料を持ち寄って協議をするのですが、これは本市の状況を学校教育課がまとめたものです。三つの段落に分かれています。一番目は今の学力の現状はどうであるか、二番目は現状を踏まえてどのような対策をとったか、三番目にどのような成果があったか、この三つの流れで見て頂ければよろしいかと思います。結果は、最初に申しあげましたような学力の状況でありました。小中学校とも全教科で県平均を少し下回っていましたが、本市の学力向上対策として掲げました「学力調査等の過去問題の配付と活用」、「数値目標シートの作成及び評価」、「指導改善チェックシートの活用」の三つの即効性のある手立てを講じていただきまして、成果を上げることができました。また、授業力向上セミナー、エキスパートティーチャー事業、都城市学力学習状況調査等も功を奏していると思います。今、いい方向に向かっていると思いますので、今後も高い目標を持って取り組んでいきたいと考えております。

(2) 適応指導教室の状況について

生徒指導が安定している学校は、学力も高い傾向にあります。逆に、学校に落ち着きがなく、生徒指導に苦勞している学校は、学力が低い傾向にあると言えます。どの県でも、どの市町村でも同じような傾向のようです。したがって、生徒指導の重要性は十分認識していますが、今回は適応指導教室について報告いたします。まず、相談件数が著しく増加したということです。4月から6月までの3ヶ月間の相談件数は、昨年度は50件でしたが、今年度は119件となっております。要因としましては、児童生徒本人や保護者からの相談も増えていますが、校長からの相談が大変増えていることです。これは、相談員の先生方が積極的に校長先生方の相談に乗っていただけるような体制を整えて、しっかりサポートできる状況になっていることが要因であり、感謝しているところです。なお、適応指導教室には4名の子どもたちが6月まで通っていましたが、1名が最近学校復帰を果たしました。現在、3名の子どもたちが適応指導教室で学校復帰に向けて相談員の先生方と毎日過ごしているという状況です。早く学校復帰が出来るように支えていきたいと思っています。

(3) 学校運営協議会について

7月5日までに54校中39校が学校運営協議会を実施しております。実施率は72%で、第1回の学校運営協議会が行われました。残りの15校も8月3日までは実施予定であると聞いています。初年度ですので、取り組みが若干遅れ気味で足並みが揃っていない面もありますが、このことは次年度への課題としていきたいと思っています。次年度は、しっかりと足並みの揃った取り組みが出来るようにしていきたいと考えております。いくつか学校運営協議会の内容をご紹介します。お手元に明道小学校の「コミュニティ・スクール通信」という資料があるかと思います。このように通信を発行して、啓発にあたっている学校の取り組みも見られます。そして、第1回の明道小学校運営協議会の中で校長が学校経営方針について具体的に内容的にも踏み込んだプレゼンテーションを行ったという報告も聞いています。また、西岳小学校は指定校になっていますが、こちらは三校合同で取り組んでいます。学校運営協議会では三校合同の行事についてもいろいろと意見交換をされており、フラワーボランティアを募って活動を展開しているという具体的な動きも見られます。山田中学校も指定校になっていますが、「山田中学校ガイドブック」やリーフレットを作成したりして、生徒による積極的な地域貢献活動が行われています。夏休み中に山田中学校出身の大学生を募って、学習支援ボランティアとして依頼する計画等も学校運営協議会の中で協議されているようです。このように着々と学校運営協議会が進んでいますが、これから

もいっそう定着をして充実した取り組みが行われればよいと思っております。まだ、緒に就いたばかりですので、課題を共有、整理しながら趣旨に沿った学校運営協議会が実施されるよう教育委員会としてもサポートしていこうと考えています。

○小西委員長

ただいまの教育長の報告についてご質問はございますか。

○島津委員

学校運営協議会につきまして、今回の学校訪問のなかで現在の状況についてお尋ねしたところまだ委員が決まったばかりで手探り状態であるという印象を受けましたが、今の教育長報告での良い事例等を各学校にフィードバックしていただき、早目に手探り状態を解消していただけたらと思います。

○教育長

組織づくりそのものにまだ難しい部分もありますので、中間の報告会等を開催して良い事例等の紹介をしていこうと思います。

○島津委員

学力向上についてお尋ねします。例えば中学校の国語は、平成24年度では都城市平均、県平均とも53点くらいですが、平成25年度は都城市平均、県平均とも65点くらいでかなりの差があります。これには何か理由がありますか。

○教育長

問題の内容にもよりますし、全県的に学力が向上しているということも考えられます。なかなか一概に特定することは難しいと思います。ちなみに昨年度の全国学力テストの状況を見ますと、例えば中学校では宮崎県の学力が全国で12位、九州ではトップだったと思います。全県的に非常に高いレベルにありますので、本年度はさらにレベルが上がってきているのかなと思っています。

○瓦田委員

学力調査の対象である児童生徒が毎年違うこともその理由の一つに考えられると思います。また、学力向上については、学校訪問でお話を伺いますと、各学校非常にご努力をされているなと感じました。素材は子どもたちですが、教職員のやり方次第で学力の伸び方に差が出るのではないかと思います。低迷していた都城市の学力が徐々に伸びてきていることに対して各学校の努力を評価したいと思います。

1.1 議事

○小西委員長

それでは、議事に入ります。本日は、報告14件、議案8件です。

まず、報告第33号「専決処分した事務について（平成25年度都城市教育委員会名義後援について）」、報告第34号「夏休み期間中のプール監視状況の調査結果について」、議案第15号「平成25年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について」及び議案第16号「都城市教育委員会外侮評価委員の委嘱について」を教育総務課長よりご説明をお願いします。

※教育総務課長より説明

○小西委員長

質問はございますか。

○島津委員

報告第34号のプール監視状況の調査結果についてお尋ねします。プール監視時の装備関係で、学校のプール、公園のプールで装備が違うのはやむを得ない部分があるかもしれませんが、学校のプールでAED、救急箱等の装備に多少ばらつきがありますので、学校のプールについては最低限揃えておいた方がいいと思います。また、AEDが校内にある学校がありますが、必要な時にすぐ使える状況にあるのかどうか懸念しています。使える状況にあるのかどうか確認をお願いしたいと思います。学校のプールにAEDを装備していると答えた学校にも併せて確認していただけたらと思います。

○教育部長

この件は、6月議会でも質問がありました。AEDについては、通常は学校の中で管理しています。夏休み中のプールの開放時は、PTAや子ども育成会等のプールを監視する団体に貸し出しをすることになっていますし、学校にも貸し出しをするよう周知してあります。但し、貸し出しをするだけでなく講習をしっかり行い、誰かが必ず使えるような状態にして備えておくということにしていますが、調査の段階でAEDが使えない状態であった学校もあったかもしれません。今後は、使えるような状態にしておくよう統一していきたいと思います。

○瓦田委員

昨年の夏休み中の学校プールの開放期間と子どもたちの参加状況を教えてください。それから、学校以外の公園のプールや児童プールの参加状況をどうでしょうか。

○教育総務課主幹

資料には掲載していませんが、昨年のプール監視状況の調査時に併せて報告いただいていますので、取りまとめて8月に報告できると思います。

○瓦田委員

プールに入る子どもたちは大丈夫かと思いますが、監視をされる方々の熱中症対策について教育委員会からも各学校に伝達していただければありがたいと思います。

○教育総務課長

関係課には各団体から申請について相談等がありますので、熱中症対策について十分留意をするような啓発をしていただくようお願いしていきたいと思います。学校については、教育委員会からお願いしてまいります。

○小西委員長

それでは、報告第33号、報告第34号を承認し、議案第15号、議案第16号を決定します。

続いて、報告第35号「臨時代理した事務の報告と承認について（都城市就学指導委員会委員の委嘱について）」、報告第36号「臨時代理した事務の報告と承認について（都城市学校運営協議会委員の委嘱並びに任命について）」、報告第37号「教育の日の請願について」、報告第38号「臨時代理した事務の報告と承認について（都城市少年補導委員の委嘱について）」、議案第20号「平成25年度事務主任の追加発令について」、議案第21号「都城市学校運営協議会推進委員会設置規程の制定について」及び議案第22号「都城市学校運営協議会推進委員の委嘱並びに任命について」を学校教育課長よりご説明をお願いします。

※学校教育課長より説明

※教育部長より報告第37号について補足説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○島津委員

「教育の日」の請願についてお尋ねします。請願を受けて「教育の日」を制定するかどうか結論はいつ頃までに得なければならないのか、議会との絡みで期限があるのですか。

○教育部長

特段いつまでという期限の制約はありませんが、議会で採択されたということは市民が採択したということですので、大変そのことは重いものであり、早急に取り組む努力は必要です。事務局でも現在いくつかの考え方をもってたたき台を作っていますので、それを基に委員会内でまとめていきたいと考えております。

○小西委員長

具体的には案を基に定例教育委員会でいろいろと協議を行ったうえで決まっていくというスケジュールになるのですね。

○瓦田委員

子どもたちを対象にするのか、保護者も含むのか、どこに焦点を当てて「教育の日」を制定するのが難しいと思います。

○教育長

基本的に寄って立つところを明確にしない限りは「教育の日」を制定するのは難しいと思います。まず、今なぜ「教育の日」を必要とするのか、二番目に「教育の日」を都城市はどう位置付けるのか、そして「教育の日」を進めていくうえでどのような基本的な立場で進めていくのか、この三つの大きなフレーズの中で、考え方を整理して教育委員の先生方にご意見を伺いながら進めていきたいと思います。

○小西委員長

教育委員それぞれに、自分たちの考え方を整理しておいた方がいいと思います。

○島津委員

定例教育委員会で事務局案をいきなりいただくよりも、その前に情報をいくつか頂いた方が我々教育委員も考え方を整理しやすいと思います。

○教育部長

議案として定例教育委員会に付議する前に、その時々状況としての事務局案をお示しし、ご意見をいただきながら最終的に議案として付議したいと考えております。

○島津委員

議案第21号についてお尋ねします。都城市学校運営協議会推進委員会設置規程第2条の所掌事務について実際に委員の方に集まっていたいただいて協議されたことを何らかの形で個別の運営協議会にフィードバックするというイメージでよろしいのですか。

○学校教育課長

推進委員会については、今年度は3回を予定しています。まずその中で、学校運営協議会制度の普及等については推進委員会で協議したものを各学校の運営協議会にフィードバックして、全市的に運営協議会の充実・推進を図っていくことを目的としています。

○島津委員

推進委員会での協議結果を我々教育委員にも報告していただけるのですか。

○学校教育課長

報告させていただきます。

○教育長

教育委員会の職務権限は大変数多いのですが、その中に学校運営に関することがありますので、

推進委員会での協議内容についてもご意見をいただくこととなります。

○小西委員長

それでは、報告第35号、報告第36号、報告第37号及び報告第38号を承認し、議案第20号、議案第21号及び議案第22号を決定します。

続いて、報告第39号「平成25年度都城市スポーツ行政概要について」をスポーツ振興課長よりご説明をお願いします。

※スポーツ振興課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○小西委員長

スポーツ振興課と体育協会の関係を教えてください。

○スポーツ振興課長

体育協会は別組織ですが、スポーツ振興課内に事務局があります。現在のところ体育協会の事務をスポーツ振興課で行っています。将来的には一般財団法人化することで検討していますが、現在はスポーツ振興課内に体育協会があるということになります。

○瓦田委員

スポーツ振興課の職員が体育協会の事務的な仕事を行っているということで、体育協会から職員が派遣されているのではないですか。

○スポーツ振興課長

そうです。

○教育部長

運動公園等を管理している都城地区施設協会というのがありますが、この施設協会と体育協会を一つにしていくということで、現在調整をしています。

○瓦田委員

県内他市の状況はどうなのですか。

○スポーツ振興課長

現在、宮崎市と延岡市の体育協会が財団法人化されています。その他は本市と同じ状況です。

○小西委員長

それでは、報告第39号を承認します。

続いて、報告第40号「臨時代理した事務の報告と承認について（都城市青少年健全育成市民会議会長・副会長・幹事の委嘱について）」、報告第41号「臨時代理した事務の報告と承認について（都城市人権啓発推進協議会副会長及び幹事の委嘱並びに任命について）」、報告第42号「臨時代理した事務の報告と承認について（放課後子ども教室安全管理員の委嘱について）」、報告第43号「人権啓発標語募集要項の制定について」、報告第44号「平成25年度家庭教育支援講座実施要項の制定について」、議案第17号「都城市社会教育委員及び都城市公民館運営審議会委員の委嘱について」及び議案第18号「教育財産の廃止について」を生涯学習課副課長よりご説明をお願いします。

※生涯学習課副課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○島津委員

報告第44号の家庭教育支援講座についてお尋ねします。今年の募集人員は、100名程度と
いうことですが、昨年度の実績は何名くらいだったのですか。

○生涯学習課副課長

会場は昨年度も同じ南九州大学ですが、参加者は100名を少し下回りました。

○小西委員長

家庭教育支援講座は、今年度で何回目の開催ですか。

○生涯学習課副課長

家庭教育支援講座としては1回目になります。昨年度までは家庭教育人材養成講座という名称
で開催しました。家庭教育人材養成講座を含めると、3回目になります。

○小西委員長

受講された方々の活用状況はどうでしょうか。

○生涯学習課副課長

この講座を受講された後、2年に1回はスキルアップ講座を受講していただき、今度はその方々
が地域で講師として活動できるような方法をとっています。

○瓦田委員

昨年お伺いした時は、受講された方々が学校の家庭教育学級の講師になられてお話をしてくだ
さっているということをお聞きしました。家庭が教育の原点だと思いますので、是非このような
講座を充実させていただきようお願いします。

○教育部長

これまでの人材養成講座は、前期と後期で分かれています。前期後期受講された方を家庭教
育の人材として活用していくというしくみがありました。その中から何人かのグループができて
きて、自分たちで活動されているといううれしい成果もあります。家庭教育の人材として活用が
広がればよいと思います。

○島津委員

講座をDVDに収録して、希望される方々を対象に上映するなどの活用ができればよいと思
います。

○小西委員長

その他の報告、議案でご質問等はありませんか。

○島津委員

報告第43号の人権啓発標語募集についてですが、昨年度の応募状況を見ますと一般が28作
品となっていますが、毎年この程度の数なのですか。

○生涯学習課副課長

平成24年度の28作品の応募は、多い方だと思います。例年はまだ少ないです。

○瓦田委員

一般の募集向けに、コンビニに応募用紙を置くなどの方法も考えられます。標語は短い文章で
済むので書き易いと思います。

○小西委員長

それでは、報告第40号、報告第41号、報告第42号、報告第43号及び報告第44号を承
認し、議案第17号及び議案第18号を決定します。

続いて、報告第45号「第18回弥五郎サミット交流会開催要項の制定について」を山之口教
育課長よりご説明をお願いします。

※山之口教育課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○島津委員

この交流会は、学校行事ではなくて希望者だけの参加ということですか。

○山之口教育課長

主催は都城市と曾於市の教育委員会です。富吉小学校には山之口教育課から5・6年生の参加者を募集します。岩川小学校にも同じように曾於市の担当課が募集をします。強制ではなくて希望者のみの参加となります。

○島津委員

実質的にはほとんどの生徒が参加するのですか。

○山之口教育課長

そうです。

○瓦田委員

第18回ですからかなり歴史があるのですね。

○山之口教育課長

平成8年から続いています。

○瓦田委員

「弥五郎どん」と言えば、日南市にもありますよね。

○山之口教育課長

長男が山之口、二男が岩川、三男が日南ということになっています。

○瓦田委員

日南とは交流はないのですか。

○山之口教育課長

日南市は、「弥五郎どん」に教育委員会の関わりがなくて交流はありません。

○小西委員長

それでは、報告第45号を承認します。

続いて、報告第46号「平成25年度都城島津伝承館特別展『幕末維新 近代国家への飛躍—島津久光と島津久静』開催要項の制定について」及び議案第19号「平成25年度都城島津伝承館特別展『幕末維新 近代国家への飛躍—島津久光と島津久静』観覧料の設定について」を都城島津邸館長よりご説明をお願いします。

※都城島津邸館長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○瓦田委員

都城島津伝承館特別展の期間は、美術館も特別企画展開催中ですか。

○都城島津邸館長

11月に15日間重なりまして、その期間中美術館特別企画展「生誕130年 魯山人の宇宙展」の入場券の半券を都城島津伝承館特別展の受付に提示していただければ団体料金の50円引きになります。

○瓦田委員

美術館特別企画展「生誕130年 魯山人の宇宙展」は、皆さん関心が高いようですので、この特典により都城島津伝承館特別展への波及効果が上がればいいと思います。

○小西委員長

それでは、報告第46号を承認し、議案第19号を決定します。

12 その他

○図書館長より説明事項

・小学生読書感想文コンクール審査方法等について

○文化財課長より説明事項

・平成25年度巡回企画展について

○次回8月定例教育委員会日程について

日時 平成25年8月8日（木）13時30分から

会場 市役所南別館 委員会室

以上で、7月定例教育委員会を終了します。